

【関東(東京開催)】

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

| 項目 | 記入欄 |
|---------------------|--|
| 1. サウンディング情報 | |
| ① 団体名 | 埼玉県小川町 |
| ② 事業名 | 道の駅おがわまち観光拠点整備事業 |
| ③ 本事業の現在の検討ステージ | <p>以下の中から本案件の検討ステージを選択してください。</p> <p>1.事業発案</p> <p>2.事業化検討</p> <p>3.事業者選定</p> <p>4.その他 ()</p> <p>検討ステージの考え方</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1.事業発案</p> <p>現在の埼玉伝統工芸会館(道の駅おがわまち)は、県内の伝統産業を展示しているが、リニューアルにあたり、地元の和紙を中心とした観光和紙体験の充実を図る。更に道の駅機能及び飲食物産施設、避難所機能の整備拡充並びに周辺施設の活用連携等の計画を検討している。今回は、民間事業者から事業化に向けた有益な助言・提案を希望する。</p> </div> |
| ④ サウンディングの目的 | <p>○道の駅おがわまち(以下、道の駅)は、平成2年に建設した埼玉伝統工芸会館が平成5年に道の駅に認定された施設である。建設から30年経過しており、経年劣化による空調設備等の故障が発生しているため、民間資金等を活用した改修を検討するものである。</p> <p>○和紙を中心とした観光の拠点として魅力ある施設へ転換を図る。また、飲食物産施設は、観光客をはじめ、地域の方々が日常的に来られる施設への再整備を行い、サービスの向上、交流人口の増加及び地域活性化を推進したい。</p> <p>○道の駅周辺で生産が盛んな有機野菜や町内にある酒蔵の酒粕などを物産施設で販売するだけでなく、飲食施設でも新メニューを開発して提供したい。</p> <p>○道の駅をハイキングやサイクリングロードの起点に使うハイカーやサイクリストの滞在時間の延長と消費単価の</p> |

| | | |
|---------------------------------|--|----------------|
| | <ul style="list-style-type: none"> 管理運営費の削減 平成 30・31 年度指定管理料 42,000 千円 現在の指定管理は混合型で、店舗の運営は指定管理者が行っている。 平成 30 年度の決算報告（以下アドレス参照） https://www.saitamacraft.com/disclosure_f.html 隣接する国道 254 号線の交通量は 10,000 台/日程度 | |
| ④前提条件 | 施設の所有形態：公有 施設の運営：公営・民営は問わない 利用者：観光客だけでなく、地域の方々が日常的に来られる施設にしたい。 | |
| ⑤事業スケジュール(予定) | 令和 2 年 設計等 令和 3 年 着工 令和 4 年 リニューアルオープン | |
| (2) 対象地 | | |
| ①所在地(交通情報含む) | 埼玉県比企郡小川町大字小川 1220（小川町駅から路線バス約 15 分「埼玉伝統工芸会館前」下車） | |
| ②敷地面積 | 14,497 ㎡ | |
| ③土地利用上の制約 | 用途地域：市街化調整 防火地域：指定なし | |
| ④所有者 | 小川町 | |
| ⑤周辺施設等 | <ul style="list-style-type: none"> 1km 圏内に、仙元山見晴らしの丘公園、カタクリとオオムラサキの林、東中学校、旧小川小学校下里分校が立地 類似店舗の状況 10 分圏 嵐山農産物直売所（売場坪数 130 坪、駐車場普通 130 台） 小川農産物直売所（売場坪数 80 坪、駐車場普通 80 台） 20 分圏 道の駅 ひがしちちぶ （売場坪数 90 坪、駐車場普通 132 台、大型 7 台） | |
| ⑥対象地周辺の一般的なイメージ | 緑豊かな田園、国道 254 号沿線 | |
| ⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | 施設改修の際は、都市ガスを整備予定 | |
| (3) 対象施設 | | |
| 4-1. 建物 | 既存 | 整備後(予定) |
| ①施設名称 | 埼玉伝統工芸会館 道の駅おがわまち | 道の駅おがわまち |
| ②施設の延床面積 | 2,495 ㎡ | 未定 |
| ③建物の構成(構造、階数) | 鉄骨造 1 階 | 鉄骨造他 |

| | | |
|----------------------------------|--|---|
| ④主な施設の内容、導入機能 | 和紙工房、展示室、企画実演、ギャラリー、映像展示室、イベントホール、会議室、研修室、飲食物産施設 EV 充電器 | 和紙工房、展示室、飲食物産施設、EV 充電器、道の駅及び災害時避難所機能、貸会議室、給食センター他 |
| ⑤運営状況 (運営主体、事業手法 等) | 指定管理 (令和2年度は町直営) | 指定管理、SPC |
| ⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | | |
| 4-2. インフラ系 (上下水道、道路等) | 既存 | 整備後(予定) |
| ①施設名称 | | |
| ②規模、能力 等 | | |
| ③運営状況 (運営主体、事業手法 等) | | |
| ④その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | | |

■ 添付資料

- 資料1 位置図
- 資料2 伝統工芸会館 入館者数等
- 資料3 道の駅伝統工芸会館 配置図
- 資料4 道の駅伝統工芸会館 平面図
- 資料5 道の駅伝統工芸会館 写真
- 資料6 給食の現況等
- 資料7 貸館事業の状況(H29・30)